

## 平成 30 年事業計画

### 1. 会員親睦事業の充実

- ・応援ツアー、大納会、ビューボックス観戦等の会員親睦事業については、より後援会らしさを打ち出し、充実した内容で実施する。
- ・本年はロシアワールドカップ開催年になるので、関連事業を実施する。

### 2. 「レッズランド」運営への協力

- ・一般社団法人レッズランドに社員として参画し、青少年の健全育成とスポーツを通じたまちづくりを推進する。
- ・2018年からの「個人 プレミア会員」の導入を踏まえ、「レッズランド」運営への協力を積極的に実施するとともに、より会員相互の親睦、サービスの充実等を図る。
- ・浦和レッズ OB 会等、浦和レッズファミリーと連携を強化し、レッズランドを中心に各種非営利事業を展開し、安定した収入基盤を図る。
- ・レッズランドの運営に協力するにあたり、先進の施設、運営方法等の事例を視察するなど研鑽する。

### 3. スチュワード活動の充実

- ・浦和レッズ・レッズレディースの試合運営サポートをより充実させるため、昨年改編されたスチュワード組織を有効活用し、新規業務等も検討するなどして観戦環境の改善を推進する。
- ・第4回「さいたま国際マラソン」へのボランティア参加を継続していくと同時に他のスポーツイベントにも参加し、スポーツを通じたまちづくりを推進する。
- ・レッズランドにおいても活動できる態勢を整え、レッズランド運営に協力する。
- ・スチュワード運営体制を見直し、より活動できる組織にする。
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた準備をさらに推進する。

### 4. サッカーのまちづくり推進整備事業への協力

- ・さいたま市サッカーのまちづくり推進整備事業としてフットレリーフ設置事業、高校生サッカーチーム海外派遣事業等に協力する。

### 5. 総務・広報活動の充実

- ・事務局職員も補充され、総務・広報活動をより充実させる。
- ・ホームページ、メールマガジン等を積極的に更新する等 IT 化を推進し、会員満足度向上を図る。
- ・入会申し込み等も WEB 上で行えることになり、さらに利便性の向上を図る。

- ・ 県内各地域の行政及び関係団体との連携を強化し、当後援会の活動をより幅広く広報する。

#### 6. 後援会設立 25 周年記念事業の実施

- ・ 2018 年は当後援会が設立 25 周年を迎えるので準備委員会（仮称）等の提言を受けて、記念事業を実施する。

#### 7. その他

- ・ 後援会の目的を達成するために必要な事業を実施する。

以 上